

大王まち協だより

発行/編集
大王地区まちづくり協議会 広報部
宇陀市榛原下井足
825番地
(農林会館内2F)

大王地区まちづくり協議会

会長 高見 喬宏

「住んで良かったと言える

「まちづくり」を目指して

明けて おめでとうを言います。

地域と地域、人と人、心と心をつなぎ、
より人に優しい住みやすい地域づくりを目指して設立された「大王地区まちづくり協

議会」も、二度目の新しい年を迎えることができました。

一昨年、昨年と、手探りながら、今まで培っていただいた地域力の助けもあり、反省するところも多々あるのですが、一定の成果をあげることが出来たのではないかと考えます。しかし、「大王地区まちづく

謹賀新年



安田地区より遠望

り協議会」は、まだまだ皆様から知っていたいただいている状況にはありません。今年、地域の皆様にとって本当に身近な「大王地区まちづくり協議会」を目指して、現協議会メンバー一同頑張りますので、ご意見、ご指導、お力添えをお願いします。



第2回 ミニ文化祭開催 ～わが地域じまん祭～を終える

第2回ミニ文化祭が、11月20日(日) 農林会館で開催されました。当日はあいにくの曇りで、天候の具合も心配しましたが、会場への来場者も徐々に増え、広場では地元新鮮野菜即売、アマゴの塩焼き、米ぬかクッキー、不用品コーナー他各種バザーと広場でミニコンサート、大道芸が行われ、館内では作品展示、親子クッキング、健康チェックコーナーの催し物が行われ、広場では地域内外の人々で賑やかな笑い声があちこちで溢れていました。来場者数は、延べで約600人でした。

ミニ文化祭の開会式は、10時30分から始まり、まちづくり協議会会長の高見喬宏さんが開会挨拶、その後、来賓で地元市議会議員多田與四朗氏のご祝辞を頂き、当日のメインイベントが始まりました。

イベントの最初は、ミニコンサートでヴァオリンとアルトサクソフ演奏による「情熱大陸」の曲からはじまりました。

ヴァオリン奏者は、市内高井在住、大阪教育大学在籍の藤本千穂さん、アルトサクソフ奏者は、学生時代を夫理で過ごし、ビッグバンドジャズサクソフ経験の川口 武さんで色々な有名曲目演奏を披露され、また、大道芸ジャグラーみぞんさんのパフォーマンスショーでは、中国ごま・ジャグリング他のダイナミックな芸を披露され、拍手が会場に響きわたり、子供たちや大人たちは普段見られない演奏と大道芸に感動していました。

各専門部会が色々催しに工夫を凝らして、地域の皆様とお互いに親睦が深まるゆとりとしたひと時を満喫できたようです。



→高見会長開会挨拶



→多田議員祝辞



作品展



ミニ文化祭を終えて

総務委員

イベント担当 森本 彰一

今年もミニコンサートとパフォーマンスショーを行いました。

ミニコンサートでは、アルトサックスの川口武さん、ヴァイオリンの藤本千穂さんによる演奏を頂き、有名な曲ばかりで、皆さんから「良かった」「また来年も」とのお言葉をいただきました。

大道芸のジャグラーみぞんさんも本格的プロのショーを目の前で見る事が出来て、お子さんも大人もたくさん来られて楽しんでいただきました。また、サイン色紙のプレゼントもあり皆さん喜んでいただけました。

パフォーマンスショー



← ↑ ジャグラーみぞんさん



健康・福祉部会

部長 堀越 俊宏

部会でのメンバーでの協議を重ねた結果、まずは、昨年度通りの家庭内の不用品バザーを催し、その際地域の皆様方への呼びかけで多数の品物をご寄付いただきました。ご協力により、昨年度を上回る売り上げができました。

次に、みんながいつまでも元気に生活できる地域づくり事業として、「健康チェックコーナー」を実施しました。その際に、市室生交流センター看護師2名の派遣協力を頂き、地域の人々の健康に関するチェックに、受診者50名の参加がありました。

来年度は、更に地域住民の親睦を深める一助となるようメンバー一同努力しますので、お気づきの点がございましたら、アドバイスをお願いいたします。



↑ 健康チェックコーナー

教育文化部会

部長 森田 泰子

「〇〇いかがですか!! 美味しいですよ」役員の威勢のいいかけ声とともに、美味しい匂いに誘われて多数の方々が購入して下さいありがとうございました。とりわけ今年には業者の方の協力もあって、アツアツホカホカのとり天、コロツケと今年もアマゴの塩焼きが大変人気あり売れました。

また、クッキング体験は、昨年に引き続きとうふドーナツの企画での出来事で、特に男の子二人で、ワイワイ楽しみなながら大きなドーナツを作ったり、仲良し6人組の女の子たちが「簡単にできるし、美味しい、来年は何するの? 楽しみにしてるよ」と期待する声も聞くことができました。

くことができました。来年度は、「是非みんなできてみよう!!」と、ワクワクするような文化祭を企画できるように思っております。



クッキング体験 →



→ アマゴの塩焼き

次世代部会

部長 藤田 茂樹

米ぬかを使ったクッキーなどのお菓子を、昨年度から手がけています。

少しでも商品性を高めるため、お菓子職人の指導を受け、今年度購入したオーブンレンジを使ってミニ文化祭では、クッキーなどの販売をさせていただきました。まだまだ手探り感たっぷりですが、改善していかなければなりません。皆様のお陰で、作りましたクッキー全て完売させていただきました。

また、昨年10月に、吉野町の「奥大和ゆうゆう祭」「うだ産フェスタ」にも出店し、宇陀市内外で

販売も行うことができ、米ぬかの持つ力を一人でも多くの方に知ってもらうとともに、一層のPRし、活動を続けていきます。



→ クッキー販売

環境・安全防災部会

部長 森本 文男

今年も引き続き地元農産物の即売と焼き芋を行いました。特にこの時期は、一部野菜の高騰もあり地域の主婦の方々には、大変好評でした。地区農家の方々のご協力有難うございました。地域の活性化に課題としている定期の農産物販売については、継続して検討しておりますのでよろしくお願ひします。

